

2023 年度事業・部会活動報告

2023 年 5 月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5 類」に移行して、JAIPA においても各種活動がコロナ前に戻りました。

JAIPA 会員間の交流、JAIPA の認知向上、および地域行政・地域課題の共有と企業との関係構築を目的として、本年度もイベント活動を実施しました。5 月 25～26 日には JAIPA の集いを長崎県壱岐市にて、11 月 16～17 日には盛岡市にて開催し、それぞれ 100 名を超える方々が参加されました。7 月 5～7 日には沖縄 ICT フォーラムを久米島で開催、そして 9 月 21 日には 4 年ぶりに CloudConference2023 が品川グランドホールで開催し大変盛況となりました。これらの詳細は次ページ以降の各部会報告をご参照ください。

政策協議においては、防衛財源確保のための政府保有の NTT 株式売却の方針に端を発し、8 月より総務省の情報通信審議会・通信政策特別委員会にて NTT 法や電気通信事業法の見直しの議論が開始されました。NTT 持株、キャリア、各事業者団体、地方自治体など多数の業界関係者が議論に加わり、JAIPA も特別委員会に意見書の提出を行ない、同委員会および自民党会合などでプレゼンテーションを行いました。その後一次答申案が策定され、現在はユニバーサルサービス、公正競争など重点テーマ毎にワーキンググループが設置され議論が進められています。そのほかにも総務省に対し、IP ネットワーク設備委員会、意見募集のパブコメなどに対し、11 件の意見書提出およびプレゼンテーションを行いました。これらの意見書はホームページの「当協会の意見」でまとめてあります。

<https://www.jaipa.or.jp/comment/>

また 10 月には国連が主催するインターネット領域の国際会合であるインターネット・ガバナンス・フォーラム/IGF 2023 が日本で初めて京都で開催されました。現地には世界各国から 6,000 名を超える方々が参加され大盛況となりました。JAIPA も広報 PR 部会を中心に展示ブースの設営を行ない来場者に JAIPA の活動内容を紹介するとともに、会員企業各社のご協賛のもと、サイドイベント等を実施するなど精力的に取り組みを行いました。

本年も多数の会員企業の皆さまのご尽力により、4 月から 9 月までに有限会社ウイール、株式会社 QTnet、株式会社エネコム、レンジャーシステムズ株式会社、多摩ケーブルネットワーク株式会社、株式会社ティーガイア、大阪ガス株式会社、NET ガイド株式会社、ワイテック株式会社、株式会社 Eligitel さんの新規入会がありました。心より御礼申し上げます。

その他各部会、ワーキンググループにて様々な活動を行っております。各活動の内容につきましては以下の報告をご参照ください。

協会活動報告

1. インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

電気通信事業関連 4 団体（当協会及び一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟）は、安心してインターネットを利用できるようにインターネット接続サービス安全・安心マーク制度を設け、運営を行っています。この「安全・安心マーク」は、一般利用者が事業者を新たに選択する際、ユーザー対応やセキュリティ対策などが、一定基準以上であるという目安を提供するものです。当協会は事務局を担当しています。当初 ISP 版として設置しましたが、2018 年に公衆無線 LAN 関係のマーク制度を新設しました。審査項目は現状に添った形で随時改訂を行っています。現在の取得会社は ISP 版 94 社、公衆無線 LAN 版は 4 社となっております。

URL: <http://www.isp-ss.jp/>

審査委員会：2023 年 7 月 22 日（総会）

事務局会議：2023 年 4 月 20 日、5 月 18 日、6 月 20 日、8 月 10 日、9 月 4 日

10 月 10 日、10 月 19 日、12 月 11 日

2024 年 1 月 22 日、2 月 20 日

担当：立石副会長

2. プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会

インターネット上において名誉毀損や著作権侵害などの権利侵害があった場合について、情報の削除や発信者の開示などの手続きを定めたプロバイダ責任制限法（略称プロ責法）の運用のために 2002 年に設立された協議会で、WG において「名誉毀損・プライバシー関係ガイドライン」「著作権関係ガイドライン」「商標権関係ガイドライン」「発信者情報開示関係ガイドライン」などを策定しています。プロ責法は誹謗中傷の増加が社会問題となったことを受けて 2021 年に法改正され、2022 年 10 月に施行されました。これに伴い、2022 年 8 月 24 日に名誉棄損・プライバシー関係ガイドラインが、8 月 31 日に発信者情報開示関係ガイドラインが改正されました。

これらの動向について逐次、行政法律部会にて随時報告されております。

・「著作権関係 WG」

担当：野口理事・行政法律部会部会長

・「名誉毀損・プライバシー関係 WG」

担当：野口理事・行政法律部会部会長

・「商標権 WG」

担当：友村真也氏（ビッグロブ株式会社）

・「発信者情報開示関係 WG」

担当：野口理事・行政法律部会部会長

3. 電気通信サービス向上推進協議会 <http://www.tspc.jp/>

この協議会は電気通信サービスの広告表示に関する自主基準の策定・運用等をはじめ、利用者サービスの向上のための施策を推進するために、2003 年 11 月に設立されました。参加は、電気通信事業者団体（一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人テレコムサービ

ス協会、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟)です。

この協議会では消費者センターからの ISP へのホットラインと言われる「消費生活センター等への苦情相談連絡先リストを作成し配布をしております。本リストは定期的に更新しますので、皆様のご協力をお願いいたします。

この協議会の下にある広告表示検討部会では、四半期ごとに事業者から主要なテレビ広告・新聞広告の提出を受けた審査を定期的に行っております。今後これに Web の動画広告を加えることを検討しています。

担当：立石副会長

会議：親会は上半期開催無し

- ・ 広告表示自主基準 WG・ 広告表示検討部会 (広告表示アドバイザー委員会)

担当：NTT ドコモ株式会社 村上氏

- ・ 事故対応検討 WG

担当：木村事務局長

- ・ 実効速度適正化委員会 (実効速度適正化 WG)

担当：北村モバイル部会長

- ・ 苦情・相談検討 WG (休会)

- ・ 責任分担検討 WG (休会)

- ・ 販売適正化 WG (休会)

- ・ 識別音検討 WG (休会)

4. 違法情報等対応連絡会 https://www.telesa.or.jp/consortium/illegal_info

本協議会は電気通信事業者 4 団体および総務省 (オブザーバ) で構成し、2006 年 10 月 25 日に「インターネット上の違法な情報への対応に関するガイドライン (以下ガイドライン)」および「違法・有害情報への対応等に関する契約約款モデル条項 (以下モデル条項)」を策定しました。2023 年 6 月 28 日に「違法・有害情報への対応等に関する契約約款モデル条項の解説」の改訂が行われ、通信事業者向け説明会がオンラインで開催されました。

担当：野口理事・行政法律部会部会長、木村事務局長

5. ICT 分野におけるエコロジーガイドライン協議会

本協議会は JAIPA 以外に TCA (一般社団法人電気通信事業者協会)、テレサ協 (一般社団法人テレコムサービス協会)、情報通信ネットワーク産業協会、特定非営利活動法人 A S P・S a a S インダストリ・コンソーシアムをメンバーとして 2009 年 6 月 24 日に発足しました。「ICT 分野におけるエコロジーガイドライン」を公表し、電気通信事業者による CO2 排出削減の取組の自己評価結果の届出の受付及び「エコ ICT マーク」を使用する事業者の公表を 2010 年 7 月 1 日より開始しています

担当：久保会長

6. 帯域制御の運用基準に関するガイドライン検討協議会

<https://www.jaipa.or.jp/other/bandwidth/>

2007年に電気通信事業関連の4団体（社団法人日本インターネットプロバイダー協会、社団法人電気通信事業者協会、社団法人テレコムサービス協会、社団法人日本ケーブルテレビ連盟）とMVNO協議会で発足いたしました。

2008年5月23日に「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を策定しその後数回ガイドラインの改訂を行っております。

2019年4月に総務省から公表された「ネットワーク中立性に関する研究会における中間報告書」で帯域制御ガイドライン見直しを求められたことから、NGN IPoE協議会をメンバーに加え本年5月に協議会が再開され、12月11日には「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」の改定を公表しました。

2020年度に総務省から、電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドラインの改定が公表されたのを受けて、帯域制御ガイドラインのポイントという資料を作成しました。その後活動は行われていません。

<https://www.jaipa.or.jp/other/2020/05/20527-new.php>

担当：立石副会長 木村事務局長

7. インターネットの安定的な運用に関する協議会

<https://www.jaipa.or.jp/other/intuse/>

2006年に電気通信事業法に定める通信の秘密の義務とのサイバー攻撃対処との関係等を整理するガイドラインを作ることを目的として電気通信関連4団体に総務省をオブザーバとして設立されました。その後電気通信事業者における大量通信等への対処と通信の秘密に関するガイドラインを公表し、数回改定を行っております。JAIPAとICT-ISACが事務局を努めています。総務省の電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会が開催されたのを受けて、2021年度に協議会が開催され、2021年12月15日に電気通信事業者におけるサイバー攻撃等への対処と通信の秘密に関するガイドラインの改定が公表されました。

担当：木村事務局長

8. インターネットメディア連絡会

インターネットを通じて情報発信を行う事業者が、一層適切な業務プロセス・手続きによって情報発信を行うことにより、我が国のインターネットメディア事業の健全性を向上させ、利用者の信頼を高めるために、関係事業者間で情報共有・意見交換等を行う場として、JAIPAと一般社団法人テレコムサービス協会が事務局となり、2017年に設立されました。

年に1回開催され、キュレーションサイトにおける情報の信頼性確保の在り方やフェイクニュースや誤情報への対応につき関係事業者による情報共有や意見交換をしました。今年度はまだ会議は開催されていません。

9. ICANN 会議参加

ICANN(The Internet Corporation for Assigned Names and Numbers)

インターネットのIPアドレス及びドメイン名等の資源管理を全世界的に調整するため1998年に設立された民間の非営利団体です。

担当：立石副会長

10. 消費者保護ルールの在り方に関する検討会

ICT サービス安心・安全研究会 消費者保護ルールの検証に関する WG (平成 30 年 10 月 22 日～令和 2 年 6 月 18 日) 後、「消費者保護ルールの在り方に関する検討会」となり JAIPA は事業者側オブザーバとしてこの WG のほか、「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」にも参加しています。JAIPA は 7 月 4 日開催の第 15 回 消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合でプレゼンをしています。

担当：石前義行氏

会議：2023 年 4 月 21 日、4 月 21 日、5 月 17 日、6 月 23 日、10 月 10 日、
11 月 17 日、12 月 21 日
2024 年 2 月 9 日、2 月 22 日

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/shouhisha_hogorule/02kiban08_04000456.html

・苦情相談処理体制の在り方に関するタスクフォース

消費者保護ルールの在り方に関する検討会報告書 (2021 年 9 月) を踏まえ、電気通信事業分野における消費者トラブルのうち、個別の事業者との間では円滑に解決に至らないものについて、問題の切り分けや解決のモデルケースの提示等を行うことにより効果的に解決し得る体制の在り方について、既存の仕組みとの役割分担も含め検討を行うことを目的として本年 10 月から発足しました。

担当：石前義行氏

会議：2023 年 7 月 4 日、2024 年 2 月 22 日

11. 接続料の算定等に関する研究会

電気通信ネットワークの IP 化が進展する中、我が国の基幹的な通信網においても、IP 網が基軸となってきている。その中で、IP 網同士の接続条件等、電気通信事業における競争基盤となる接続を巡る諸論点について議論、検証が必要となってきている。これを踏まえ、多様なサービスが公正な競争環境の中で円滑に提供されるよう、接続料の算定方法等について検討を行う、「接続料の算定に関する研究会」を開催。検討科目は (1) 接続料の算定方法 (2) NGN の優先パケットの扱い (3) NGN の県間伝送路のルール (4) コロケーションルール及びその代替措置 (5) 接続料と利用者料金との関係の検証 (スタックテスト) (6) その他。2017 年 3 月 27 日から開始されました。

2017 年 9 月に第一次報告書、2018 年 10 月に第二次報告書、2019 年 9 月に第三次報告書が公表されました。2019 年度からはモバイル接続料に関する検討も加わりました。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/access-charge_calculation/index.html

2023 年度は、7 月 31 日に第七次報告書 (案) に対し意見を提出しました。

会議：2023 年 4 月 18 日、5 月 9 日、5 月 30 日、6 月 13 日、6 月 27 日、8 月 29 日
10 月 23 日～25 日、11 月 28 日、12 月 19 日

2024 年 2 月 1 日、2 月 21 日、

担当：立石副会長、小畑常任理事

12. サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞

近年、サイバー空間と実空間の一体化により社会に豊かさがもたらされる一方で、悪意あ

る主体がサイバー空間を利用することによるリスクも増大しています。サイバーセキュリティの確保は、安心安全な国民生活や、社会経済活動の力強い発展の観点から、極めて重要な課題となっています。

そこで、総務省では、平成 29 年度より、サイバーセキュリティ対応の現場において優れた功績を挙げられ、今後も更なる活躍が期待される個人又は団体（チーム）を「サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞」により表彰し、広く周知することで、我が国におけるサイバーセキュリティ意識の向上を図り、もってサイバーセキュリティの確保につなげることを目的としています。

選考委員：立石副会長

13. ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度におけるコスト算定に関する研究会及び情報通信審議会 電気通信事業政策部会 ユニバーサルサービス政策委員会 ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度における交付金・負担金の算定等に関するワーキンググループ

本研究会はブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度について、情報通信審議会答申（令和 5 年 2 月 7 日）の中で、支援区域の指定や交付金算定に当たっては、標準的なモデルを用いることが適当とされたことを踏まえ、コスト算定のために実際に支援区域の指定や交付金算定に使用する標準的な判定式（以下「標準判定式」という。）の構築の検討及び検証を行うため開催された。また WG は情報通信審議会電気通信事業政策部会における議論を踏まえて、ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度における交付金・負担金の算定等の在り方について検討を行うことを目的として設立された。

会議： 2023 年 9 月 26 日、WG(9 月 5 日、26 日)、11 月 7 日、11 月 17 日、
12 月 5 日、12 月 19 日
2024 年 1 月 22 日、2 月 2 日、3 月 26 日

担当：立石副会長、小畑常任理事

14. インターネットトラヒック研究会-「新たな日常」におけるインターネットのサービス品質確保に向けて

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う在宅時間の増加等により、固定インターネットのトラヒックが大幅に増加しました。今後もテレワーク、遠隔教育、オンラインライブなど、デジタル活用が一層進むことでトラヒックの更なる増加が想定されることを受けて 2021 年にブロードバンドサービスについて混雑緩和や地域格差のない通信品質の確保を図り「新たな日常」において依存度が高まるインターネットのサービス品質確保に向けて、全体的な視点から、インターネット経路上の諸課題を洗い出し、関係者における取組・認識の共有・検証や今後必要となる取組の検討を行うべく 2021 年に設立されました。今年度はまだ開催されていません。

会議：開催無し

担当：立石副会長、木村事務局長

15. 電気通信市場検証会議、ネットワークの中立性に関するWG、固定ブロードバンドサービスの品質測定手法の確立に関するサブワーキンググループ

「ネットワーク中立性に関する研究会中間報告書」（平成31年4月）において、ブロードバンドサービスの実効速度の測定の必要性や、消費者に分かりやすい情報提供の重要性について指摘されているほか、「ブロードバンド基盤の在り方に関する研究会第I期論点整理」（令和2年11月）において、実効速度を測定する仕組み等の検討の必要性について指摘されていることを受けて、利用者におけるサービス内容の理解の向上を図るとともに、通信事業者のネットワークへの持続的な設備投資及び競争環境を確保するため、固定ブロードバンドサービスの品質測定手法の確立に関して検討することを目的として、2020年に設立されました。

・検討事項

- (1) 枠組み・実施体制
- (2) 測定手法等
- (3) 利用者への情報提供の在り方

会議：2024年1月9日、3月13日

担当：立石副会長、木村事務局長

16. 情報通信審議会 情報通信技術分科会 IPネットワーク設備委員会 事故報告・検証制度等タスクフォース

情報通信分野における技術の進展により、ネットワークへの仮想化技術の導入やクラウド・サービスの利用が進み、多様な電気通信設備等を使用したネットワークの構築等が行われるようになるとともに、関与するステークホルダーが増加し、通信サービスの提供構造の多様化・複雑化等が進展。

こうした状況下においても、国民生活や社会経済活動の重要なインフラになっている様々な通信サービスを確実かつ安定的に提供できる情報通信ネットワークを確保していくことを目的に「仮想化技術等の進展に伴うネットワークの多様化・複雑化に対応した電気通信設備に係る技術的条件」に関する検討を実施。JAIPAは7月3日に委員会報告案に対する意見書を提出しました。これに先立ち電気通信事故等に係る電気通信事業法関係法令の

適用に関するガイドライン第6版が6月16日に公表されています。

会議：会議無し

担当：久保会長 福智理事 ビッグローブ社長谷川氏（作業班）

17. 電気通信事故検証会議「周知広報・連絡体制ワーキンググループ」

2022年に発生した大規模な事故を踏まえ、事故発生時において電気通信事業者が行う周知広報の内容及び情報伝達手段の多様化、関係機関等に対する緊急連絡体制、携帯電話サービスのエリア図等の提供に向けた方策等について検討を行い、事故発生時において利用者が必要とする情報を適時かつ円滑に取得できる環境を整備することを目的とし、「電気通信サービスにおける事故及び障害発生時の周知・情報提供の方法等に関するガイドライン」について検討及び通信事故発生時の各社の周知広報活動について共有するべく設立されました。昨年度下期に5回開催され終了しました。

会議：会議無し

担当：ビッグロブ株式会社 井手 均氏

18. 電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会・WG

「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会」の下に設置されるワーキンググループとして、研究会における検討事項について、より専門的な観点から検討するWGです。

電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/denki_cyber/index.html

会議：2023年度は開催されていません。

担当：木村事務局長

19. インターネット上の人権侵害情報に係る実務者検討会

総務省が社会問題となっているインターネット上の誹謗中傷に対応するため、「インターネット上の誹謗中傷への対応に関する政策パッケージ」を2020年9月に公表しました。それにより、インターネット上の人権侵害に関する書き込みへの円滑な対応を可能とするため、平成30年10月より、法務省とともに、大手海外事業者や業界団体等の通信関連事業者との意見交換の場となる実務者検討会を継続的に開催することになりました。

会議：会議無し

担当：野口理事 木村事務局長

20. 安心ネットづくり促進協議会 <http://good-net.jp/>

安心ネットづくり促進協議会（安心協）は携帯電話及びインターネットの利用環境整備のために、総合的な取組を推進することにより、誰もが安心かつ安全に携帯電話及びインターネットを利用できる環境の構築を図る民間の取組として、2009年に設立されました。その後、2012年に一般社団法人化され、今日に至っています。

安心協は、法的問題サブワーキングから児童ポルノブロッキングについて2010年に中間発表を行い、これが今日に至る児童ポルノブロッキングの法的根拠となっています。また、また、良好なインターネット環境づくりに賛同するポータルサイトを開設しています。

21. IPv6普及・高度化推進協議会 <http://v6pc.jp/>

2001年に設立された、IPv6普及促進をはかるための団体。協議会の下には各種WGがあり、活動を行っています。当協会はこのうち、「IPv4/IPv6共存WG IPv6サービス導入推進SWG」に参加していますが、実際の活動は、IPv6社会実装推進タスクフォース（旧IPv4アドレス枯渇対応タスクフォース）のアクセス網WGと合同で開催される会合に出席しています。この協議会では、アクセス網におけるIPv6の普及状況調査を四半期ごとに行い、IPv6普及状況の指標のひとつとして公開していましたが、フレッツ光ネクストのIPv6普及率は2021年3月に80%にまで達し、目標を達成して調査を終了しました。

22. IPv6社会実装推進タスクフォース <https://i6i.jp/>

2008年9月5日に発足したIPv4アドレス枯渇対応タスクフォースを2018年にIPv6社会実装推進タスクフォースと改名しました。総務省およびテレコム/インターネット関連21団体

が参加しています。この団体はIPv6を基調にするビジネス環境を整備すべく、2025年までにIPv4に頼らない持続可能な技術的、社会的、経済的基盤を確立することをゴールとして目指しています。広報、教育テストベッド、アクションプラン支援など各種WGがあり、当協会はアクセス網WGの事務局をつとめています。本TFは2023年末をもってクロージングの方向でアクセス網WGについてはJAIPAに移管を協議中です。

担当：木村事務局長

23. 電気通信個人情報保護推進センター <https://www.dekyo.or.jp/kojinjyoho/>

一般財団法人日本データ通信協会及び電気通信事業者団体 4 団体（一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟）で「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」に基づき電気通信事業分野を対象とした認定個人情報保護団体を設立。一般財団法人日本データ通信協会内に「電気通信個人情報保護推進センター」を設けた（平成 17 年 4 月）。4 団体に加盟している会員については、優遇措置が取られています。具体的には年会費の軽減措置がとられています。詳しくは事務局にお問い合わせください。

24. 情報通信における安心安全推進協議会 <https://www.fmmc.or.jp/hyogo/>

一般財団法人マルチメディア振興センターの中に 2007 年に設置され、情報通信の安心・安全な利用に係る標語を毎年募集し、表彰、ポスター作成等を行っています。この協議会については、2020 年度に同じマルチメディア振興センターが事務局を務める 20.「ネット社会の健全な発展に向けた連絡協議会」と統合されました。

25. 情報通信月間推進協議会

情報通信月間とは 5 月 15 日～6 月 15 日を期間とし、昭和 60 年 4 月の情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられたものであり、その期間中、全国各地で情報通信に関する様々な行事を開催し、それらを通して国民に新時代の情報通信についての理解と協力を求めていくこととしています。なお、JAIPA は趣旨に賛同して 2008 年度から加盟、協賛をしています。

担当：木村事務局長

26. 一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会

<http://www.netsafety.or.jp/>

2011 年 3 月 3 日に発足した児童ポルノ掲載アドレスリスト作成管理団体です。児童ポルノ画像が掲載されたサイトに係るアドレスリストの作成・管理を行うなど、インターネットを通じた違法コンテンツの流通を防止するために民間事業者等が講じる各種取組みを支援することにより、安全なインターネット環境の実現に寄与することを目的としています。

役員は交代制で、現在立石副会長が理事に就任しています。

27. 経団連カーボンニュートラル行動計画ワーキンググループ

経団連が主体となって低炭素社会実行計画のフォローアップをするワーキンググループで、2017 年以降 JAIPA、7 社の協力を得て、毎年度実績値と 2020 年、2030 年目標を報告しています。2021 年より名称をカーボンニュートラル行動計画 WG に変更されました。

<http://www.keidanren.or.jp/policy/vape.html>

担当：木村事務局長

28. 無線 LAN ビジネス推進連絡会 <http://www.wlan-business.org/>

総務省主催「無線 LAN ビジネス研究会」からの提案で 2012 年 9 月準備会を発足し開始されました。本連絡会を通じて、個人、法人に向けて無線 LAN のメリット・デメリットの認知活動、公衆エリア・家庭・オフィスにおける無線 LAN の普及促進をし、業界横断的な各プレイヤーが直面する課題への解決、災害時対応等、業界連携・協調が可能で有用な取組を目的としています。2019 年 9 月に一般社団法人に移行しました。

担当：立石副会長

29. ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会 (CCIF) <http://www.ccif-j.jp>

警察庁が開催する「平成 19 年度総合セキュリティ対策会議」が 2008 年 3 月 27 日にまとめた報告書をうけて、著作権団体と電気通信事業者によりファイル共有ソフトにおける侵害実態や課題などの情報を共有し、共同・連携して著作権侵害対策活動を検討する場として 2008 年に設立されました。CCIF は、対策を検討し、手続を定める場としての協議会の活動を 2023 年 3 月末を以て終了（解散）し、解散に伴い、啓発メール送付活動につきましても 2023 年 3 月末を以て終了しました。

担当：木村事務局長

・ 技術部会

担当：野口理事・行政法律部会部会長

30. 子供の性被害撲滅対策推進協議会（旧：児童ポルノ排除対策推進協議会）

https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp/effort/council.html

警察庁が中心となって作った団体で、年に 1 回協議会やシンポジウムを開催しています。

31. ネット社会の健全な発展部会 <https://www.fmmc.or.jp/net-shakai/>

一般財団法人マルチメディア振興センターの中に協議会として 2016 年に設置され、インターネット上で名誉毀損やプライバシー侵害、差別的表現などの他人を傷つけるような情報発信が行われぬよう普及啓発活動を行っています。具体的にはポスターを作製し、春と秋の年 2 回キャンペーンを行い、年に 1 回シンポジウムを開催しています。この協議会については、2020 年度に同じマルチメディア振興センターが事務局を務める 12. 情報通信における安心安全推進協議会と統合されました。

担当：木村事務局長

32. 迷惑メール対策推進協議会

迷惑メールへの対応の在り方に関する研究会最終取りまとめでの提言を受け、関係者による効果的な迷惑メール対策の推進に資することを目的として日本データ通信協会の中に 2008 年に設置されました。迷惑メール白書を作成し、送信ドメイン認証技術導入マニュアルを作り、広く配布しています。送信ドメイン認証、OP25 の普及状況について定期的に調査を実施しています。また迷惑メール対策カンファレンスなどを通じ DMARC などの技術の

普及啓発に努めています。迷惑メール白書はクリエイティブコモンズとして、サイトからダウンロードすることができます。<https://www.dekyo.or.jp/soudan/asp/>

担当：立石副会長、木村事務局長

33. 一般社団法人日本 IT 団体連盟

IT 関連団体の連合体として、我が国の IT 産業の健全な発展に貢献するとともに、世界最高水準の IT 社会の構築を目指すため、政府との双方向のコミュニケーションを実現しながら積極的に提言等を行い、我が国の経済・社会、国民生活の向上に寄与することを目的に設立しました。当協会はメンバーとして参加しております。

主な活動は下記の通りです。本連盟の中に、政策委員会、国際委員会、IT 教育委員会、IT 人材育成委員会、情報銀行推進委員会、サイバーセキュリティ委員会があり、当協会は国際委員会に参加しております。

IT 教育推進に関する諸活動

IT 人材育成に関する諸活動

IT に関する事項の政府、関係機関等との連携、情報交流、意見表明及び提言

海外 IT 関連団体との連携、意見交換

サイバーセキュリティ強化のための諸活動

会員間での連携及び情報交流

その他目的を達成するために必要な事業

担当：立石副会長（理事・国際委員会主査）

34. 消費者のデジタル化への対応に関する検討会

近年の急速なデジタル技術の発展により消費生活における日常行為の利便性・効率性が向上した一方で、新たな消費者トラブルも発生しており、デジタル技術の活用が消費生活にもたらす新たな課題への対応を求められている。これに対応すべく、今後の経済社会の動向や新技術の社会実装見通しも踏まえ、消費者庁において、消費者が注意すべき事項や知っておくべき事柄等について幅広く議論することを目的です。

主な検討項目

(1) デジタル・プラットフォーム利用に当たっての消費者の留意事項

(2) 消費者を取り巻く AI 等の現状とそれへの向き合い方

(3) デジタル化に対応した消費者教育・啓発に関する基礎的な整理 等

担当：立石副会長

35. 放送コンテンツ配信連絡網協議会

総務省が放送コンテンツのインターネット配信の一層の進展により、ネットワーク運用に係る課題をはじめ、放送と通信にまたがる技術的課題等への対処が必要となることを踏まえ、関係者間の定常的な情報共有及び課題検討を行うことを目的として、放送事業者、通信事業者及び関連団体等より構成される「放送コンテンツ配信連絡協議会」（会長：村井 純 慶応義塾大学環境情報学部教授）を設立。本会議では技術 WG とサービス WG を立ち上げ、それぞれ現状について説明等を行っております。当協会では、2018 年 11 月 28 日に技術 WG が開催され、「日本のインターネットの構造と課題について」というプレゼンを行いました。その後通信事業者の 5G の進捗状況や課題、放送関係者からは過去に行ってきた IP 放送実

証実験の結果について各社から発表がありました。また最近では、「ネット同時配信災害時のローカル局の対応」、「米国テレビ市場概況」、「イギリス BVOD 等の関連する技術・制度」等の発表で海外に起ける IP 放送の現状などの報告もあり、今後普及するであろう放送コンテンツの IP 化に関する情報交換が行われています。

担当：立石副会長

36. 一般財団法人情報通信振興会

情報通信の普及発達に寄与するとともに、情報通信関係者の知識技能の向上を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。

評議員：立石副会長

37. 沖縄 ICT フォーラム 2023in 久米島

日時：2023年7月6日（木）～7日（金）5日にセキララ会（招待制）

場所：リゾートホテル久米アイランド

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

協賛：インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

来場者：86名

こちらの開催報告書をご覧ください

<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/230705-07kumejima.pdf>

38. IGF2023 京都

2023年10月8日から12日にかけて国連が京都市で開催するインターネット・ガバナンス・フォーラム京都2023(IGF 京都2023)において、展示会場である IGF Village に出展するとともに、10月11日および12日に関連するサイドイベントを開催しました。

こちらの開催報告書をご覧ください。

https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/20231008-12_igf.pdf

部会・WG 活動報告

1. 行政法律部会

部会長	野口 尚志	EditNet 株式会社
副部会長	吉井 一雄	株式会社 NTT ドコモ

■2023 年度における活動報告

・プロバイダ責任制限法の発信者情報開示に関する実務者勉強会参加、毎月の部会で各社の情報交換、相談対応、プロ責法運用の現状と課題等総務省と意見交換を実施。他部会にもお声がけし情報共有をしています。

・発信者情報開示制度について、請求件数の増加や改正法（施行予定）への対応などで、事業者の負担は大きく増えています。毎月の部会で現状の情報共有をしています。なかなか打開策がなく、今後も発信者情報開示関係は総務省消費者行政第二課と意見交換を行い、プロバイダが対応上苦慮している点などについて事業者からの課題等をあげていきたいと思っております。また、一般社団法人電気通信事業者協会と共同で、「P2P 発信者情報大量開示請求に対する検討 WG」として、P2P 関係の判決文交換のメーリングリストを立ち上げました。本 WG の運用規程に同意いただいた上での参加となります。ご興味ある方は事務局までご連絡ください。

本件は地域 ISP 部会でも情報共有の依頼があったことから、野口部会長が勉強会を行いました。今後も他部会とさらに連携していきます。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/admin/>

第 229 回（2023/04/24）【25 名】

自殺関連への対応についてのアンケート、消費者行政 2 課を交えての情報交換、発信者情報開示請求の裁判事例と現在の傾向の情報共有、P2P-Finder の今後のサービス体制について 他

第 230 回（2023/05/22）【23 名】

発信者情報開示の裁判例について（発信者情報開示の非訟事件、ISP 側勝訴） 他

第 231 回（2023/06/19）【25 名】

P2P の大量開示請求への対処を目的とした事業者同士の情報交換について、ブロードバンドユニバーサル制度の保障契約約款届け出準備、違法情報対応連絡会のモデル約款解説改定 他

第 232 回（2023/07/24）【37 名】

発信者情報開示請求の件の勉強会（地域 ISP 部会）の説明、裁判例などの情報交換 WG 等について、現状の情報交換について、ホットラインセンターガイドライン検討協議会について 他

第 233 回（2023/08/28）【30 名】

発信者情報開示についての傾向、P2P の大量開示請求関係 WG 設置について、自殺予告への対応について、ホットラインセンター運用ガイドラインのパブコメ、IGF での漫画海賊版に関するセッションの説明。

第 234 回（2023/09/25）【31 名】

発信者情報開示請求について、裁判例情報交換の進捗状況、オンラインヘイトスピーチガイドラインの公表、ホットラインセンター運用ガイドラインパブコメ結果、盛岡の集いの行政法律部

会担当の件 他

第 235 回 (2023/10/23) 【30 名】

発信者情報開示請求の情報共有、裁判例情報交換の WG、盛岡の集いのプログラムについて

第 236 回 (2023/10/23) 【30 名】

発信者情報開示請求について、裁判例情報交換の情報、JAIPA の集い in 盛岡への対応について、
新聞報道に対する意見交換 他

第 237 回 (2023/11/27) 【33 名】

デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会、違法・有害情報相談セ
ンター、発信者情報開示請求について、裁判例情報交換 他

第 238 回 (2024/01/15) 【32 名】

デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会、発信者情報開示請求関
係、裁判例の最高裁 Web サイトへの掲載について 他

第 239 回 (2024/02/19) 【24 名】

違法情報等対応連絡会の発表について、プラットフォーム研究会、発信者情報開示請求関係、
インターネットガバナンス会議等

第 240 回 (2024/03/25) 【29 名】

デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会、発信者情報開示請求、
山下さんからの情報、裁判所交換 ML について、次年度の部会運営について 他

■総務省・他団体主催会議参加■

・「プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会 (名誉毀損・プライバシー関係 WG)、(発信者
情報開示関係 WG)、(著作権関係ガイドライン WG)」

担当：野口部会長

・「プロバイダ責任制限法ガイドライン等検討協議会」：商標権関係ガイドライン WG

担当：友村真也氏 (ビッグロブ株式会社)

・「違法情報等対応連絡会」

担当：木村事務局長、野口部会長

・「ホットライン運用ガイドライン検討協議会」

担当：野口部会長

・「ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会」(CCIF)

担当：木村事務局長

・「電気通信サービス向上推進協議会」：広告表示自主基準 WG

担当：NTT コミュニケーションズ 蓮尾担当課長、木村事務局長

・「電気通信サービス向上推進協議会」：事故対応検討 WG

担当：木村事務局長

・「一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会」：運営委員会

担当：野口部会長

・総務省 インターネット上の人権侵害情報に係る実務者検討会

担当：野口部会長

・総務省 インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会

担当：木村事務局長、野口部会長

・総務省 発信者情報開示に関する勉強会(ノウハウ共有の場)

担当：野口部会長、中田諭輔氏 (株式会社 JPIX)

2. 地域 ISP 部会

部会長	晋山 孝善	ジェットインターネット株式会社
副部会長	竹内 勝幸	株式会社シナプス
副部会長	井上 太郎	彩ネット株式会社

■2023 年度における活動報告

・毎月の部会はハイブリッドにて開催しております。オンライン参加は移動等がないためか、部会への参加者が増えて情報共有は進むのですが、参加者一人ひとりの「声」を聞くのが難しいと痛感しております。主に部会では、「接続料の算定等に関する研究会」をはじめとする総務省主催研究会（検討会）の会議状況について情報共有し、意見募集や当協会としての対応を話し合っております。

・NTT 東西との団体協議、総務省会議や電気通信事業者向けの制度・課題についても毎月、木村事務局長より部会向けに説明いただき、部会員に展開しています。コロナ感染症が拡大しているときからオンライン授業などへの注目が広く集まったこともあり、GIGA スクールに関する情報共有をするよう進めていましたが、安定的な情報が少なく進んでいない状況です。

・隔月（奇数月）で行っている JPCERT/CC との情報共有も活発に行っており、希望する会員向けに OS・サーバソフトなどの脆弱性情報を共有するメーリングリストを運用しています。ぜひ、情報チャンネルの一つとしてご活用ください。また当部会向けに事業者からの提案等のプレゼンの場を積極的に設けています。

・「JAIPA の集い」には定例部会で議題となった事を中心に提案して、地域興しや地元根付いた提案などのプログラムを構成して引き続き主体的に企画・運営を行っています。今年度 5 月 25 日（木）～26 日（金）長崎県壱岐市（参加者 110 名）、11 月 16 日（木）～17 日（金）岩手県盛岡市（参加者 138 名）と 2 回行いました。毎回プログラム委員を募集して行っておりますのでぜひ、皆様もご協力いただければ幸いです。部会にも気軽に参加してください。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/isp/>

第 220 回（2023/04/11）【16 名】

勉強会：GIGA スクールのネットワークアセスメントについて、集い in 壱岐の案内と説明、沖縄 ICT フォーラム検討状況、接続料等の算定に関する研究会の詳細 他

第 221 回（2023/06/13）【34 名】

勉強会：最新の Wi-Fi 事情、Content/CDN Traffic WG の成果報告、集い in 壱岐報告と次回集い、GIGA スクールの困っていること意見交換 他

第 222 回（2023/07/11）【37 名】

JPCERT/CC 情報共有、総務省 ISP におけるネットワークセキュリティ技術の導入に関する調査の請負協力、勉強会：発信者情報開示請求（行政法律部会 野口部会長）、総務省組織変更について、NTT との団体協議について、JAIPA の集い開催報告 他

第 223 回（2023/08/08）【33 名】

自治体向けソリューション Relay の案内、集い in 盛岡について、NTT 団体協議、接続料の算定等に関する研究会の報告書について説明 他

第 224 回（2023/09/12）【25 名】

JPCERT/CC 情報共有、勉強会：発信者情報開示請求関係（行政法律部会 野口部会長）、集い in

盛岡途中経過、NTT 法についての意見交換 他

第 225 回 (2023/10/17) 【25 名】

総務省通信政策特別委員会でのプレゼンの件、IGF 京都 2023 の速報、集い in 盛岡の件 他

第 226 回 (2023/12/12) 【30 名】

ケーブルテレビ連盟との意見交換会、JAIPA の集い in 盛岡開催報告、NTT 法についての意見交換 他

第 227 回 (2024/01/26) 【24 名】

JPCERT/CC 情報共有、能登地震への対応についての意見交換、総務省会議（接続料の算定に関する研究会、固定ブロードバンドサービスの品質測定手法の確立に関する SWG） 他

第 228 回 (2024/02/13) 【24 名】

集い in 鹿児島途中経過、NTT 法について意見交換、アクセス網 WG 設置の報告と募集、総務省研究会からの質問について回答検討、JAIPA の在り方や参加してくれるような対応の検討、GIGA スクール現状について意見交換 他

第 229 回 (2024/03/12) 【23 名】

総務省主催のユニバーサルサービス WG へのヒアリング資料の説明と内容検討、JPCERT/CC 情報共有、アクセス網 WG の設置説明、集い in 鹿児島説明、2024 年度部会長交代での新体制の説明 他

3. クラウド部会

部会長	青山 満	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
副部会長	田中 邦裕	さくらインターネット株式会社
副部会長	家本 賢太郎	クララ株式会社
副部会長	宮内 正久	KROW 株式会社
副部会長	寺尾 英作	ソフトバンク株式会社

■2023 年度における活動報告

・毎年開催の当部会主催「Cloud Conference2023 (クラコン)」(9月21日(木)開催)は今年で11回目を迎え、オンサイト&オンライン配信のハイブリッド開催としました。現地参加 227 名、オンライン参加 376 名と多くの方にご参加いただきました。スポンサーは 45 社、後援団体が 21 社で満足度は 93%と今年もとても高い数字でした。今年の実行委員は 21 名にサポーター8名の体制でそれぞれ、担当を決めて昨年12月より動き始めました。打ち合わせなども対面で開催することができ、前年までのオンライン会議よりも、より交流が深まったと思います。お忙しい中、実行委員を出してくださった会社の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

企画委員として見守る大人組の協力を経て、大盛況のうちに終了しました。懇親会も開催することができ、146 人もの方の参加がありました。多くのスポンサーの方々にご協力いただきましたが、今年も NTT コミュニケーションズの福岡さんにとってもご尽力いただきました。スポンサーが求めている情報も提供できてよかったと思います。詳細は開催報告書をご覧ください。アーカイブ配信は終了後 10 月 20 日まで行いました。

Web ページ: 公式サイト - <https://cloudconference.jaipa.or.jp/>

また Cloud Conference の告知およびスポンサー獲得、JAIPA イベントの参加者の若返りのため、集い in 壱岐、沖縄 ICT フォーラムにクラコン実行委員 10 (壱岐 4 名、沖縄 6 名) 名をクラコン費用から交通費、宿泊代をサポートし、派遣しました。

・毎月開催している部会は、毎月各部会メンバー会社の会議室をお借りしてハイブリッド開催しております。主に CloudConference の報告と検討、日々のクラウド関係のトピックスの情報共有をしております。2 年前に始めた Facebook のグループ「まんさまのちょっと気になるニュース」としてメンバーが気になるニュースを投稿し、毎月の部会で情報共有、情報交換をして深堀をしています。

・5 月には AXLBIT 株式会社様の保養所 (FUZE ITO) をお借りして部会を開催しました。
・隔月 (偶数月) で行っている JPCERT/CC との情報交換会は現在も定期的に行っております。情報共有の Web サイトも充実し、いずれの部会テーマにおいても重要なセキュリティ分野については、他部会との連携もとり、相互に協力していきます。

・次年度の CloudConference2024 についてもすでに動き出しております。各社から実行委員メンバーを選出していただき、前年からご協力いただいている方 (サポーター) を含め 27 人となりました。まだまだ実行委員が足りないなので、ぜひご協力いただければ幸いです。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/cloud/>
第 131 回 (2023/04/05) 【17 名】ソフトバンク 会議室

CloudConference2023 進捗報告と検討、5月部会の検討、集い in 壱岐、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第132回 (2023/05/09) 【15名】AXLBIT 保養所 FUZE ITO

CloudConference2023 進捗報告と検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第133回 (2023/06/07) 【25名】A10 ネットワークス 会議室

JISP についての概要、Content/CDN Traffic WG の成果報告、JPCERT/CC 情報共有、CloudConference2023 の現状報告等 他

第134回 (2023/07/10) 【14名】DMM.com 会議室

CloudConference2023 進捗状況説明と検討、国内・海外視察について、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第135回 (2023/08/02) 【19名】ネットフォレスト 会議室

CloudConference2023 進捗状況、JPCERT/CC 情報共有、沖縄 ICT フォーラム参加報告 他

第136回 (2023/09/06) 【15名】KDDI ウェブコミュニケーションズ 会議室

CloudConference2023 進捗状況説明と検討、視察について、集い in 盛岡のプログラムについて 他

第137回 (2023/10/04) 【15名】JAIPA 会議室

JPCERT/CC 情報共有、CloudConference2023 開催報告、JAIPA の集い in 盛岡のプログラムについて、海外視察について、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第138回 (2023/11/01) 【15名】ビッグローブ 会議室

CloudConference2023 開催報告書の確認、次年度のクラコンについて検討、JAIPA の集い in 盛岡の報告について、海外視察の検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第139回 (2023/12/06) 【26名】GMO インターネットグループ 会議室

JPCERT/CC 情報共有、SecurityDay2023 について、CloudConference2024 開催について、海外視察の場所検討、Wasabi テクノロジーのプレゼン 他

第140回 (2024/01/15) 【13名】JAIPA 会議室

CloudConference2024 の検討、スポンサー募集イベントについて 他

第141回 (2024/02/07) 【17名】セイコーソリューションズ東京本社 会議室

JPCERT/CC 情報共有、海外視察の場所選定、JAIPA の集い in 鹿児島について、CloudConference2024 開催について、まんさまのちょっと気になるニュース 他

第142回 (2024/03/06) 【19名】ネットフォレスト 会議室

JAIPA の集い in 鹿児島の説明、次回以降の部会日程について、CloudConference2024 の現状説明、海外視察検討、まんさまのちょっと気になるニュース 他

4. インターネットユーザー部会

運営メンバー

高木 大一郎	株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
小屋 修	株式会社 NTT ドコモ
武下 博英	ビッグロブ株式会社
武谷 達英	ニフティ株式会社
中田 諭輔	株式会社 JPIX
川崎 順治朗	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

■2023 年度における活動報告

・総務省主催「消費者保護ルールの在り方に関する検討会」「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」へのオブザーバー参加に伴い、引き続き毎回の部会にてそれぞれの事業者の対応状況などを報告し合い、情報交換および総務省の方針・JAIPA としての見解の確認等を行ってきました。また、検討会事務局である料金サービス課消費者契約適正化推進室（旧：消費者行政第一課（消行一課））との意見交換も随時行い、検討会と定期会合における JAIPA としての見解のプレゼンテーション、および意見募集に対応してきました。

-4 月 27 日 NACS 勉強会実施

-6 月 2 日 NTT 技術資料館・R&D 施設見学会

-7 月 4 日 消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合（第 15 回）での「改善・検討事項に対する JAIPA の取組み状況について」プレゼン

-9 月 28 日 総務省消費者契約適正化推進室との消費者保護ルールの在り方に関する検討会での令和 4 年省令改正の実施状況に関する事前ヒアリング

-11 月 17 日 消費者保護ルールの在り方に関する検討会（第 51 回）での「令和 4 年改正電気通信事業法施行規則への対応状況について」プレゼン

-2 月 22 日 モニタリング定期会合（第 16 回）での「改善・検討事項に対する JAIPA の取組み状況について」プレゼン

・総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有

消費者保護ルールの在り方に関する検討会

(4/21, 5/17, 6/23, 10/10, 11/17, 12/21, 2/9, 2/22)

消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合 (7/4, 2/22)

接続料の算定等に関する研究会

(4/18, 5/9, 5/30, 6/13, 6/27, 8/29, 10/23~10/25, 11/28, 12/19, 2/1, 2/21)

電気通信市場検証会議 (4/24, 6/21, 6/28, 10/3)

競争ルールの検証に関する WG

(4/12, 4/25, 5/17, 5/30, 6/20, 9/8, 11/16, 12/4, 12/22, 1/29, 2/16, 3/13)

ICT 活用のためのリテラシー向上に関する検討会 (4/27, 6/16, 3/11)

等

・勉強会の開催

(公社) 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 (NACS) 向けに開催
4月27日 パケットロスについて
2月22日 (1)まとめ払い(請求統合とキャリア決済)について(2)短縮URLの利用について
・施設見学会

6月2日 NTT 技術資料館

東京都武蔵野市緑町3-9-11 NTT 武蔵野研究開発センタ内
(JR三鷹駅バス10分~15分/西武新宿線東伏見駅徒歩15分)

集合:12:50 現地 (NTT 技術資料館)

見学:13:00~16:00 終了後交流会

台風による線状降水帯発生により止む無く欠席された方もいらしたが、参加された方々にはとても有意義な見学会となった。

業界全体の消費者保護の強化の動きに呼応して、今後、総務省や業界団体の議論内容の積極的な情報収集や部会内への展開、総務省研究会対応および電気通信4団体との連携、さらに消費者団体との意見交換を積極的に行っていこうと思います。

■部会開催■

第185回 (2023/04/25) 【21名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、モニタリング定期会合(第15回)プレゼン内容について、施設見学会について、NACS勉強会について 他

第186回 (2023/05/30) 【16名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、モニタリング定期会合(第15回)プレゼン内容について、施設見学会について 他

第187回 (2023/06/27) 【22名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、モニタリング会議プレゼン資料の確認、施設見学会振り返り 他

第188回 (2023/07/25) 【28名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」の次回のプレゼン方針検討、「消費者保護ルールの在り方に関する報告書2023(案)」意見募集 他

第189回 (2023/08/22) 【22名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合(第15回)を踏まえた文書について(要請) 他

第190回 (2023/09/26) 【24名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、第16回モニタリング定期会合プレゼンテーション案について、「消費者保護ルールの在り方に関する検討会」に向けた省令改正の対応、JAIPAの集いin盛岡のプログラムについて 他

第191回 (2023/10/24) 【32名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、省令・ガイドライン改定の意見募集、総務省消費者契約適正化推進室との面談、消費者保護ルールの在り方に関する検討会・第16回モニタリング定期会合でのプレゼン検討 他

第192回 (2023/11/28) 【25名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、意見募集の検討、モニタリング定期会合プレゼンの確認、消費者団体との勉強会の検討 他

第 193 回 (2023/12/26) 【25 名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、意見募集結果に対する意見交換、総務省からの指導に対する情報共有、モニタリング定期会合へのプレゼンの検討 他

第 194 回 (2024/01/23) 【25 名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、消費者団体との勉強会について、各種ヒアリング対応についての検討 他

第 195 回 (2024/02/27) 【21 名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、モニタリング定期会合プレゼンに対する意見交換、意見募集に対する検討、NICT 法改正についての対応等 他

第 196 回 (2024/03/28) 【21 名】

総務省主催の各種研究会に関する内容の情報共有、電気通信事業報告規則第 4 条の 11 の規定に基づく販売代理店の定期報告の件、東京都消費生活総合センター勉強会準備 他

5. モバイル部会

部会長	北村 和広	株式会社日本レジストリサービス
副部会長	安力川幸司	株式会社 Eligitel
副部会長	村田 篤紀	合同会社 DMM.com
副部会長	松本 昇	株式会社シーエスファーム
副部会長	松岡 伸介	合同会社 double A one

■2023 年度における活動報告

- ・毎月の部会はハイブリッドで開催しております。
- ・モバイルの通信技術、端末の技術に関する学習の場の提供として勉強会を開催しております。勉強会のテーマとしては、総務省や警察庁によるモバイル業界を取り巻く状況や技術・サービスの動向に関するものを取り上げて行っています。
- ・毎月のニュースダイジェスト
参加メンバーが気になった Facebook にニュースサイトを掲載して意見交換。毎月の部会で各ニュースについて情報提供や意見交換、深堀をします。
- ・他に、会員のモバイル事業参入の支援、政策提言等、行政への働きかけによる事業環境の整備、各種モバイル事業者への要望等の検討等も随時行っております。原則的に参加は JAIPA 会員限定としていますが、必要に応じて部会長が承認した方も参加できます。

■勉強会

- 5月24日：離島と Starlink
講師：クロスモバイル 秋山卓司氏
- 9月15日：「不正競争防止法と電気通信事業法における公正競争～通信事業者向け勉強会」
講師：TF 法律事務所 弁護士 西原一幸氏
JUSA（一般社団法人日本ユニファイド通信事業者協会）との合同勉強会紹介
- 1月26日：モバイルにおける時刻同期とうるう秒
講師：セイコーソリューションズ株式会社 鈴木康平氏
- 2月21日：欧州 DMA 等ビックテック規制について
講師：総務省情報通信行政局 後藤篤志氏

■夏合宿 in 野反湖 2023

場所：野反湖

群馬県吾妻郡中之条町大字入山国有林内

期間：8月3日～5日

参加者：14名

内容：

- ・海外調査の検討
- ・「ドコモエコノミーってどうよ！」 TOKAI コミュニケーションズ 牧野氏
- ・「NTT 組織再編について」 NTT ドコモ 半田氏
- ・「モバイル事業者の大規模障害対応について」 NTT ドコモ 伊藤氏

2日間にわたって、上記項目について検討や意見交換をしました。また、食事など協力して作業を

毎日行い親睦を深めました。詳しくは下記報告書をご覧ください。

https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/20230803-5mobile_nozori.pdf

■台湾 TWIGF メンバーとの交流会実施

・台湾の TWIGF の方々が今年 9 月の APNIC meeting が京都で開催されることからその期間訪日している機会を活用し、2018 年にモバイル部会の海外調査や TWIGF2022 等で大変お世話になったので、この機会にメンバー同士で交流会することになりました。TWIGF からは議長の Kou Wei Wu 氏をはじめとして、TWNIC 副理事長の Joy Chan 氏やマイクロソフトや中華電信の方々、youth fellow の若手学生等多様な方が参加し、JAIPA メンバと交流を深めることができました。

■TWIGF2023 への参加

2018 年に実施した台湾への海外調査での訪問先の 1 つである TWIGF から依頼を受け、COVID-19 対策中の TWIGF2022 に現地参加しましたが、今年も北村部会長、安カ川副部会長、小畑常任理事の 3 名による提案が採用され、パネルディスカッションに参加してまいりました。

今年の TWIGF のテーマは「Critical Moment: Fragmentation, Geopolitics, AI Revolution and Resilience」でしたが、サブテーマの 1 つである「Resilient Internet」に関連して、日本で発生した経路リークによるインターネット障害やモバイルサービスにおける大規模故障に関しての、日本の実例を交えながらプレゼンおよびディスカッションを実施しました。また、京都での IGF2023 開催の直前ということもあってか、IGF 参加予定の海外からの様々なメンバーおよび台湾の多様な分野からの参加者との交流を深めることもできました。

場所：台北（台湾）

期間：2023 年 10 月 4 日～10 月 5 日

参加者：（4 名）

北村和広（モバイル部会長）、安カ川幸司（副部会長）、小畑至弘（JAIPA 常任理事）、立石聡明（JAIPA 専務理事）



■海外調査

例年通りモバイル部会海外調査を下記の日程で実施しました。現地規制当局の規制に対する考え、コンテンツやアクセス網に対する規制状況のヒアリングや、MNO, MVNO および ISP の取組みについて、モバイル通信や固定ブロードバンド通信に関するグローバルな視点での知見を深めることを目的としています。

場所：オーストラリア

期間：2024年2月12日(日)～2月16日(木)

参加者：(4名)

北村和広(モバイル部会長)、松岡伸介(副部会長)、鈴木康平、平井沙耶香

訪問先：DITRDC(政府機関)、Communications Alliance(通信業界団体)、NBN Co. CirclesLife等

※5月に行われるJAIPAの集いin鹿児島にて海外調査報告を実施。

■総務省・他団体主催会議参加■

・電気通信サービス向上推進協議会 実効速度適正化委員会

担当：北村和広(部会長)

■部会開催■

詳細はWebサイトをご覧ください。<https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/mobile/>

第86回(2023/04/28)【14名】

海外調査場所検討、夏合宿日程調整、台湾との交流会についての検討 他

第87回(2023/05/24)【-名】

勉強会：「離島とStarlink」JAIPAの集いin壱岐の日程に合わせて、前日にクロスポートにて部会開催、クロスポート見学

第88回(2023/06/23)【9名】

夏合宿日程と人数の確認、プログラムの調整、海外調査訪問国の検討、台湾メンバーとの交流会の調整、ニュースダイジェスト 他

第89回(2023/07/14)【15名】

夏合宿2泊3日のスケジュールの確定、海外調査訪問先の選定、TWIGFでの発表ネタ検討、台湾交流会の調整、ニュースダイジェスト 他

第90回(2023/09/15)【-名】

JUSAとの合同勉強会：不正競争防止法と電気通信事業法における公正競争

第91回(2023/10/13)【11名】

副部会長指名、IGF京都2023参加報告、海外調査の訪問先と日程の再調整確定、JAIPAの集いin盛岡でのプレゼンについて検討、ニュースダイジェスト 他

第92回(2023/11/29)【11名】

海外調査検討、ニュースダイジェスト、次回以降の勉強会検討 他

第93回(2023/12/22)【15名】

海外調査の検討、勉強会検討、ニュースダイジェスト 他

第94回(2024/01/26)【12名】

勉強会：「モバイルにおける時刻同期とうるう秒」(セイコーソリューションズ 鈴木氏)、海外調査の検討、ニュースダイジェスト 他

第95回(2024/02/21)【14名】

今後の部会運営について意見交換、海外調査の報告、勉強会：「ビクテックが提供するサービスにおける競争の抑制と我が国のDMA、DSA の概要」総務省 後藤氏 他

第96回（2024/03/29）【11名】

4月から東大生になる学生がモバイル部会見学にきました。（台湾交流時に知り合った）、2024年度計画の検討、JAIPAの集い in 鹿児島でのモバイル部会海外調査報告の検討 他

6. 広報 PR 部会

部会長	橋本 ゆり	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
副部会長	井口 和彦	株式会社オキット
副部会長	木田 顕	BBIX 株式会社

■2023 年度における活動報告

JAIPA の広報活動の強化を目的として、昨年発足した部会です。新たな会員の加入促進・JAIPA の活動基盤の強化・会員各社の事業活動のサポート等につなげられるよう、活動を推進しています。新規のメンバーも増え、より幅広く活動できる体制になりました。

主な活動

毎月 1 回、ハイブリッドで部会を開催しております。その他、「JAIPA の集い」、「沖縄 ICT フォーラム」、「IGF 京都 2023」等のイベントにて、関係各者と連携し、事前告知や運営、レポート作成などを行っております。

- JAIPA PR のためのオウンドメディアの充実
 - ・ JAIPA 紹介資料（日本語版の刷新・英語版の作成）更新作業
資料掲載ページ：<https://www.jaipa.or.jp/about/join.php>（入会案内）
 - ・ JAIPA 紹介ページの作成
当協会の活動やイベント開催についてわかりやすく説明
<https://www.jaipa.or.jp/pr/>
また、会員の皆様へリンクを張っていただけるよう、バナーを作成しました。
下記よりバナーを入手してぜひリンクを張ってください。
<https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/2023/06/jaipa.php>
- イベント広報活動
 - ・ JAIPA の集い 参加・報告書作成
 - 「JAIPA の集い in 壱岐」(5 月 25 日～26 日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/topics/2023/06/55jaipain202352526.php>
 - 「JAIPA の集い in 盛岡」(11 月 16 日～17 日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/41e618539eca26651aaadf7274b9865b1181bd7d.pdf>
 - 「沖縄 ICT フォーラム 2023 in 久米島」(7 月 5 日～7 日) 報告書
<https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/230705-07kumejima.pdf>
 - ・ JAIPA の集い 集客用 LP (Web ページ) フォーマット作成
□ →新しい集い開催時に更新
 - ・ イベントにおける広報活動の運用フロー構築
事務局・関連部会・地元企業・プレス等、関係各者と協力・連携し、事前告知・集客・レポートまでの流れをシームレスに行うことができるよう、新たに運用フロー（申請・確認・承認・掲載等）を構築し、各部会に随時展開する。

- 「IGF 京都 2023」サイドイベントの事前準備・会場での運営
事務局と連携し、事前準備および期間中の展示ブース・サイドイベント運営を行いました。
 - ・ サイドイベント パンフレット作成のお手伝い
 - ・ 展示会場ブースの出展と運営のお手伝い（総勢 10 名の部会メンバーで担当）
 - ・ 10/11「Social Gathering Party」、10/12「Farewell Party」の事前受付・当日のバス誘導・会場受付等
 - ・ 実施報告書の作成https://www.jaipa.or.jp/report/report/docs/20231008-12_igf.pdf

今後も引き続き JAIPA の広報 PR に取り組み、事務局や各部会との連携を深め、イベントなどの機会に新規企業の加入を促進できるよう活動してまいります。ご興味ある方はぜひご参加いただきたくよろしくお願いたします。お待ちしております。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/pr/>

第 9 回 (2023/04/07) 【11 名】

「集い in 壱岐」LP の作成や告知についての打ち合わせ、コンテンツ/CDN WG からの広報依頼、広報運用フローの周知について検討、JAIPA 紹介の web サイトについて検討、エグゼクティブトークの検討 他

第 10 回 (2023/05/12) 【11 名】

JAIPA 紹介 LP についての分析と今後の検討、集い事前準備、コンテンツ/CDNWG からの広報依頼、広報運用フローについて、エグゼクティブトークの検討、IGF 京都 2023 の開催概要の説明 他

第 11 回 (2023/06/09) 【9 名】

沖縄 ICT フォーラムの告知等について、集い in 壱岐のレビュー、PR 部会運用フローの説明、他

第 12 回 (2023/07/14) 【8 名】

広報運用フローの周知、沖縄 ICT フォーラムのレポート作成、IGF 京都 2023 についてスケジュール説明 他

第 13 回 (2023/08/10) 【13 名】

沖縄 ICT フォーラム 2023 のレポート進捗状況、IGF2023 京都の広報 PR 部会が担うものの説明、エグゼクティブトークの検討、後援団体の対応について 他

第 14 回 (2023/09/08) 【15 名】

IGF2023 京都のタスク整理、沖縄 ICT フォーラム 2023 レポートについて、後援団体への対応、JAIPA の集い in 盛岡の作業について、エグゼクティブトークについて

第 15 回 (2023/10/20) 【15 名】

IGF2023 京都への展示会運営など、参加に対する課題、問題点の意見交換、エグゼクティブトークの検討 他

第 16 回 (2023/11/10) 【14 名】

IGF 報告資料の内容共有、JAIPA の集い in 盛岡プレゼン資料について、エグゼクティブトークの調整、沖縄 ICT フォーラム報告書の共有 他

第 17 回 (2023/12/08) 【14 名】

第 18 回 (2024/01/12) 【9 名】

広報 PR 部会振り返りと今後の予定検討 他

第 19 回 (2024/02/09) 【13 名】

SNS 活用検討、オフィシャルサイトのリニューアル、会報を今後どうするか検討 他

第 20 回 (2024/03/08) 【14 名】

SNS (Facebook) 活用検討、紙媒体 (JAIPA Express) のオンライン化について、5 月の集いの
進捗 他

7. 低炭素社会実行計画ワーキンググループ

主査：会長補佐 木村 孝

日本経団連の「カーボンニュートラル行動計画」のフォローアップ調査をWGメンバーの協力を得て、JAIPAの年度実績データとしてデータを提出しています。2023年度も9月に経団連にデータを提出し、2024年2月には総務省にデータを提出しました。

8. ゲーム・エンタメネットワーク接続性課題検討ワーキンググループ

主査	立石 聡明	有限会社マンダラネット
主査	松本 昇	株式会社シーエスファーム
副主査	丹羽 健吾	株式会社NTT ドコモ
副主査	平澤 庄次郎	ビッグローブ 株式会社
副主査	佐藤 元彦	株式会社コナミデジタルエンタテインメント
副主査	川島 正伸	NECプラットフォームズ株式会社
副主査	真野 桐郎	A10 ネットワークス株式会社

*副主査2名はJAIPA非会員

- ・2019年7月に運営員会で承認された当WGは、設立から4年8ヶ月が経過しました。
- ・2023年4月以降、はハイブリッド開催を主体に活動を続けております。
- ・直近では、下記の活動を実施いたしました。

【第24回WG】2023年4月13日 ハイブリット開催

- 講演「定額CDNで大規模トラフィックへの対処方法」Redbox 小川様
- IGF告知 立石さん
- IETF 横浜での活動 NECPF 川島さん
- JANOG発表告知 IPv6 UPnP 関連発表 コナミデジタルエンタテインメント 佐藤さん

【第25回WG】2023年6月19日 ハイブリット開催

- JAIPA Content/CDN Traffic WGの成果報告 株式会社シナプス 中野さん
- コロナ後のトラフィック傾向について サンドバインジャパン株式会社 福本さん
- IPv6対応 UPnP 実装・検証SWG活動 報告
株式会社コナミデジタルエンタテインメント 佐藤さん

【第26回WG】2023年9月1日 ハイブリット開催

- SYNCROOM(P2P)をモバイルでやるということはどういうことか
ヤマハ株式会社 原さん ソフトバンク株式会社 堀場さん
- CEDEC2023 報告
ゲーム業界におけるリアルタイム通信プロトコルの最適な選択肢を探るラウンドテーブル
株式会社セガ 竹原さん
- WG開始当初と現在の差異についてアンケート提案 事務局

【第27回WG】2023年12月5日 ハイブリット開催

- WGこれまでの活動と成果まとめ資料発表 事務局

【第28回WG】2024年2月29日 ハイブリット開催

- JANOG53 発表報告
「ついにIPv6向けUPnPが実運用フェーズに！」

「海外で突然増えてきた NAT66 を整理・対策を考える」

【IPv6UPnP の実装情報を共有するサブワークグループ「IPv6 向け UPnP 実装・検証 SWG」】
2023 年 4 月以降 第 5 回から第 12 回まで 8 回の SWG を開催しました。
SWG はルーターベンダ、コンテンツベンダ双方で IPv6UPnP 実装について有用な情報交換がなされワークグループの IPv6 推進活動の場になっています。

本 SWG の主活動メンバの NECPF 川島さん、コナミ 佐藤さんの成果が Internet Watch の記事になっています。

<https://internet.watch.impress.co.jp/docs/column/shimizu/1538789.html>



- ・以上が 2023 年 4 月から 2024 年 3 月までの活動になります。
- ・2023 年 3 月時点での WG Slack 参加者は 280(前回の報告から+1)名になります。*なお、近日中に Slack の参加メンバーの棚卸しを近日中に実施して参加者の正確な所属と人数を把握する予定です。

9. 団体協議ワーキンググループ

- ・2020 年 1 月に NTT 東西との団体協議の JAIPA 側受け皿として設立されました。2022 年度団体協議及び会議は以下の通り開催しております。協議は全てオンラインで行われています。また、2023 年 12 月 8 日には NTT 東西と JAIPA との間で光卸について NDA が締結されました。

第 22 回	2023/4/18	NTT 東西	光コラボの秘密保持契約 (NDA) および事前調査説明
第 23 回	2023/5/26	NTT 東西	光コラボの NDA 締結について
第 24 回	2023/6/9	NTT 東西	光コラボの NDA 締結および事前調査の件
第 25 回	2023/9/1	NTT 東西	光コラボの NDA 締結について
第 26 回	2024/1/17	NTT 東西	光卸検証

10. GIGA スクール構想サポートワーキンググループ

GIGA スクール構想は、文部科学省が全国の小中学校において、2021 年 4 月から導入を開始しました。

GIGA スクール構想においては、学校におけるインターネット接続環境において網輻輳による通信速度の低下などのトラブルが起きる可能性が懸念されます。その解決に役立てるべく、JAIPA では今般アセスメント (インターネット接続についての確認項目) と、その問題解決に協力する ISP の一覧を作成し提供すべく 2020 年度から活動をはじめ、2021 年 3 月に GIGA スクール構想支援サイトを公開し 2021 年 3 月に文部科学省から全国の自治体に通知されました。

<https://www.jaipa.or.jp/gigaschool/>

一方 JAIPA は GIGA スクール構想を支援するサポート ISP 同士の情報共有や連絡の場として、会員外のサポート ISP も加わる形で GIGA スクール構想サポート WG を同年 4 月に発足させました。この WG では主査は置かず、当面事務局が運営事務を行います。GIGA スクール構想サポート ISP には会員企業 17 社、会員外企業 15 社が登録されています。

サポート ISP 一覧はこちら

<https://www.jaipa.or.jp/gigaschool/supportisp.php>

GIGA スクール構想は文部科学省では当初 初等中等教育局 情報教育・外国語教育課で担当していましたが、その後組織再編に伴い同局の修学支援・教材課の担当と変更になりました。2024 年度から GIGA スクール構想第 2 期が始まるにあたり、ネットワークが課題ということで文部科学省はネットワークのガイドを自治体に対し出す方針とのことで 3 月 8 日に JAIPA の有志と文部科学省との間で意見、情報交換を実施しました。

11. コンテンツ/CDN トラフィックワーキンググループ

主査 福智 道一 BBIX 株式会社
副主査 中野 龍 株式会社シナプス

Content/CDN トラフィックワーキンググループは、2022 年 3 月の第 2021 年度第 4 回理事会にて承認され ISP/CATV 事業者の安定的なネットワーク運用のためのトラフィック制御手法の確立と運用コスト低減、およびコンテンツ事業者/CDN 事業者との協議を通じてエンドユーザ/ISP/CATV 事業者により優しいコンテンツ配信の実現を目的に活動しています。

【第 6 回会合】 2023 年 5 月 19 日 大阪 + オンライン開催

- ・会員 F 社のネットワーク運用について
- ・Content/CDN Index の公開結果について
- ・Content/CDN Index 2023 年度版に向けた議論

【コアメンバー会合】 2023 年 8 月 8 日 東京開催

- ・Content/CDN Index 2023 年度版に向けた議論

【第 7 回会合】 2023 年 9 月 8 日 北海道 + オンライン開催

- ・会員 G 社/会員 H 社/会員 I 社のネットワーク運用について
- ・Content/CDN Index 2023 年度版に向けた議論

【第 7 回会合】 2023 年 12 月 14 日 鹿児島 + オンライン開催

- ・会員 J 社のネットワーク運用について
- ・コンテンツ事業者毎のトラフィック配信状況の共有
- ・Content/CDN Index 2023 年度版に向けた議論

2024 年 3 月時点で、WG 参加者は 35 社(会員 24 社 非会員 11 社)、Slack の参加者は 87 名

協会の活動（日程順）

4月	05日（水） 第131回クラウド部会 07日（金） 第9回広報PR部会 11日（火） 第220回地域ISP部会 18日（火） 第159回運営委員会 24日（月） 第230回行政法律部会 25日（火） 第185回インターネットユーザー部会 28日（金） 第86回モバイル部会
5月	09日（火） 第132回クラウド部会 12日（金） 第10回広報PR部会 16日（火） 2023年度第1回理事会 22日（月） 第231回行政法律部会 24日（水） 第87回モバイル部会 25日（木）～26日（金） 第55回JAIPAの集い in 壱岐 30日（火） 第186回インターネットユーザー部会
6月	06日（火） 第160回運営委員会 07日（水） 第133回クラウド部会 09日（金） 第11回広報PR部会 13日（火） 第221回地域ISP部会 19日（月） 第232回行政法律部会 23日（金） 第88回モバイル部会 27日（火） 第187回インターネットユーザー部会 28日（水） 2023年定時総会 28日（木） 2023年度第2回理事会
7月	4日（火） 第161回運営委員会 5日（水）～7日（金） 沖縄ICTフォーラム2023 in 久米島 10日（月） 第134回クラウド部会 11日（火） 第222回地域ISP部会 14日（金） 第12回広報PR部会 14日（金） 第89回モバイル部会 24日（月） 第233回行政法律部会 25日（火） 第188回インターネットユーザー部会
8月	01日（火） 第162回運営委員会 02日（水） 第135回クラウド部会 03日（木）～5日（土） モバイル部会主催「夏合宿 in 野反湖 2023」 08日（火） 第223回地域ISP部会 10日（木） 第13回広報PR部会 22日（火） 第189回インターネットユーザー部会 23日（水） 広報PR部会（臨時） 28日（月） 第234回行政法律部会 29日（火） 広報PR部会（臨時）
9月	05日（火） 第163回運営委員会 06日（水） 第136回クラウド部会 08日（金） 第14回広報PR部会 12日（火） 第224回地域ISP部会

	15日(金) 第90回モバイル部会 25日(月) 第235回行政法律部会 26日(火) 第190回インターネットユーザー部会
10月	03日(火) 第164回運営委員会 04日(水) 第137回クラウド部会 08日(日)～12日(木) IGF2023 京都(サイドイベント) 13日(金) 第91回モバイル部会 17日(火) 第225回地域ISP部会 20日(金) 第15回広報PR部会 23日(月) 第236回行政法律部会 24日(火) 第191回インターネットユーザー部会
11月	01日(水) 第138回クラウド部会 07日(火) 2023年度第3回理事会 10日(金) 第16回広報PR部会 16日(木)～17日(金) 第56回JAIPAの集いin盛岡 27日(月) 第237回行政法律部会 28日(火) 第192回インターネットユーザー部会 29日(水) 第92回モバイル部会
12月	05日(火) 第165回運営委員会 06日(水) 第139回クラウド部会 08日(金) 第17回広報PR部会 12日(火) 第226回地域ISP部会 26日(火) 第193回インターネットユーザー部会
1月	09日(火) 第166回運営委員会 12日(金) 第18回広報PR部会 15日(月) 第238回行政法律部会 15日(月) 第140回クラウド部会 23日(火) 第194回インターネットユーザー部会 26日(金) 第227回地域ISP部会 26日(金) 第94回モバイル部会 26日(金) 2023年賀詞交歓会
2月	06日(火) 第167回運営委員会 07日(水) 第141回クラウド部会 09日(金) 第19回広報PR部会 13日(火) 第228回地域ISP部会 19日(月) 第239回行政法律部会 21日(水) 第95回モバイル部会 27日(火) 第195回インターネットユーザー部会
3月	06日(水) 第142回クラウド部会 08日(金) 第20回広報PR部会 12日(火) 第229回地域ISP部会 25日(月) 第240回行政法律部会 26日(火) 2023年度第4回理事会 28日(木) 第196回インターネットユーザー部会 29日(金) 第96回モバイル部会

協賛・後援への協力

1. 後援：Security Days Spring 2023
【東京】2023年3月7日～10日
【大阪】2023年3月16日
株式会社ナノオプト・メディア
2. 後援：ワイヤレスジャパン×ワイヤレス・テクノロジー・パーク 2023
2023年5月24日～5月26日 株式会社リックテレコム
3. 後援：Interop Tokyo 2023/於幕張メッセ（2023年6月14～16日）
※同時開催 Interop Tokyo カンファレンス
主催：Interop Tokyo 実行委員会
運営：一般財団法人インターネット協会、株式会社ナノオプト・メディア
4. 後援：2023年度情報通信月間行事 個人情報保護セミナー
一般財団法人 日本データ通信協会 電気通信個人情報保護推進センター
（2023年6月2日～6月23日）
5. 後援：ケーブルコンベンション 2023（2023年7月20日～21日）
ケーブル技術ショー運営事務局
6. 共催：法令対応セミナー（2023年6月27日）
一般社団法人日本ユニファイド通信事業者協会（JUSA）
7. 後援：第25回全国中学高校 Web コンテストご報告および第26回コンテスト
特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会(JAPIAS)
（2023年5月～2024年3月）
8. 共催：第39回ブロードバンド特別講演会（6月19日開催）
特定非営利活動法人 ブロードバンド・アソシエーション(BA)
9. 後援：「Internet Week ショーケース札幌」（7月20日～21日）
JPNIC/Internet Week 事務局
10. 後援：「第17回 ASPIC クラウドアワード 2023」（11月15日開催）
一般社団法人日本クラウド産業協会(ASPIC)
11. 後援：ResorTech EXPO 2023 in Okinawa（11月9日～10日）
ResorTech EXPO in Okinawa 実行委員会
12. 後援：「Security Days Fall2023」
【東京】2023年10月17日 カンファレンス&展示会
【大阪】2023年10月26日 カンファレンス&展示会
株式会社ナノオプト・メディア
13. 後援：「フィッシング対策セミナー2023（オンライン）」（2023年11月10日開催）
フィッシング対策協議会
14. 後援：(IGF) 2023 京都開催記念プレイベント（2023年10月7日）
「これからのインターネットを担う若者のための SIG」
スクール オン インターネット ガバナンス ジャパン
15. 後援：「Internet Week 2023」オンライン開催（2023年11月15日～11月22日）
一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)
16. 後援：itSMF Japan コンファレンス（2023年11月21日～22日）
特定非営利活動法人 itSMF Japan
17. 後援：「第23回迷惑メール対策カンファレンス」（11月6日～7日）
一般財団法人インターネット協会

18. 後援：「NCA Annual Conference 2023」（12月20日～16日 開催）
NCA Annual Conference 実行委員会 日本シーサート協議会 事務局
19. 共催：第40回ブロードバンド特別講演会（2023年12月7日）
特定非営利活動法人 ブロードバンド・アソシエーション（BA）
20. 後援：データセンター・イノベーション・フォーラム 2023 オンライン」
2023年12月7日 株式会社インプレス
21. 後援：第3回 電気通信事業者向けセミナー（2024年2月9日）
一般社団法人日本ユニファイド通信事業者協会（JUSA）
22. 後援：Security Days Spring 2024
【名古屋】2024年3月5日カンファレンス&展示会
【大阪】2024年3月7日カンファレンス&展示会
【東京】2024年3月12日～15日
株式会社ナノオプト・メディア
23. 後援：「ワイヤレスジャパン 2024」「ワイヤレス・テクノロジー・パーク（WTP）2024」
2024年5月29日～31日 株式会社リックテレコム
24. 後援：日本の音声通信の未来（2024年3月13日）
一般社団法人日本ユニファイド通信事業者協会（JUSA）
25. 後援：Security Management Conference 2024 Spring（2024年3月21日～22日）
SBクリエイティブ株式会社

(2023年度申請順)